

1年 進路だより

平成 31 年 3 月発行 No.5

1 学年最後の進路だよりです。過去の進路だよりは学校の HP から見るすることができます。大事なことを書いていますので、時間があるときに読み返してみましよう。

2 年生になる準備を

春休みにやってほしいことは、復習と学部調べです。復習については、1 年で学んだことをできるだけヌケ・モレなく進級してもらいたいからです。そこがしっかりしていないと、2 年の内容が定着しませんし、穴がどんどん広がってしまいます。4 月にスタディーサポートがあります。基礎を幅広く確認するテストですから、1 年の勉強の成果が出せるよう復習をしてください。学部調べについては、前の進路だよりにも書いたとおり、6 月頃に科目選択があります。ですから、時間に余裕のある春休み中に、興味を持てる学部を調べておきましょう。4 月に行なった進路適性検査などの資料を読み返したり、学部説明会で聞いた話から気になったことを調べてみるのも大切です。おおまかな方向性を定めておきましょう。

3 年次科目選択のポイント

入試制度が変わりますが、現行の受験科目から大幅に変更することはないようです。(千葉大学 HP 平成 33 年度千葉大学入学者選抜・一般選抜における出題教科・科目等について http://www.chiba-u.ac.jp/exam/h33yokoku_kyokakamoku.pdf)

ですから科目選択は現在の受験を参考に考えていけばよいでしょう。文系であれば、国語は現古漢のどこまで必要か、社会は何で受験できるか。理系であれば数Ⅲが必要か、理科は何で受験できるかです。これに加えて、国立志望者は共通テストでしか受験しない科目(文系だったら理科など)の選択を何にするか、といったところです。プラスアルファで、文系学部だけど経済系は数学で受験できたり、理系学部でも理科の代わりに国語で受験できたり、と大学・学部によって様々なので、いろいろな大学を調べておきましょう。

2 年の夏休みまで (進路研究期間)

4 月	スタディーサポート 二者面談	基礎の定着を確認する。 担任と進路などの相談をする。
5 月	中間テスト	普段の学習の確認。計画を立てて臨む。
6 月	科目選択確定	家庭でもしっかり進路の相談をすること。
7 月 ～	期末テスト 模擬講義	普段の学習の確認。計画を立てて臨む。 学部決定のきっかけにする。
8 月	オープンキャンパス	目標大学を絞り込む。全員参加。